



2020年11月20日

各位

会社名：株式会社じもとホールディングス  
 代表者名：代表取締役社長 栗野 学  
 （コード番号：7161 東証第一部）  
 問合せ先：取締役総合企画部長 尾形 毅  
 （TEL.022-722-0011）

### 2021年3月期通期連結業績予想の修正及び 期末配当予想修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表した通期業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 通期連結業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益(※)
前回発表予想（A）	百万円 2,100	百万円 1,700	円 銭 80.44
今回修正予想（B）	△1,500	△3,000	△182.60
増減額（B－A）	△3,600	△4,700	
増減率（％）	△171.4	△276.4	
（ご参考）前期通期実績 （2020年3月期）	2,571	1,733	8.24

※2020年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。

2021年3月期（予想）の1株あたり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。当該株式併合の影響を考慮しない場合は以下の通りとなります。

前回発表予想 8円4銭、今回修正予想 △18円26銭

#### 修正の理由

当社の連結子会社である株式会社きらやか銀行は、本日開催の取締役会において、金融市場の動向を踏まえ、保有する有価証券の安定運用を目指し、運用ポートフォリオを大幅に見直す方針を織り込む計画を決議いたしました。それに伴い、2021年3月期第3四半期以降の年度内に有価証券の入替を行い、有価証券評価損を全額損失計上する見通しであります。

※2021年3月期第2四半期末の株式会社きらやか銀行の有価証券評価損益は△4,345百万円となっております。

有価証券売却損等の損失計上により、株式会社きらやか銀行の2021年3月期通期決算の経常利益及び当期純利益が赤字見通しとなることから、当社通期の経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに当初予想を下回る見込みであります。

なお、当社の連結子会社である株式会社仙台銀行においては、資金利益、役員取引等利益が増加することなどから、経常利益、当期純利益ともに当初予想を上回る見込みであります。

<ご参考>

子銀行の2021年3月期通期業績予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	きらやか銀行		仙台銀行	
	経常利益	当期純利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,600	百万円 1,300	百万円 800	百万円 700
今回修正予想（B）	△3,200	△4,200	1,600	1,400
増減額（B－A）	△4,800	△5,500	800	700
増減率（％）	△300.0	△423.0	100.0	100.0
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	1,678	1,103	1,184	819

## 2. 通期配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前予想 （2020年5月15日公表）	1円50銭	1円50銭	3円00銭
今回修正予想	—	10円00銭	—
当期実績	1円50銭	—	—
前期実績 （2020年3月期）	2円50銭	1円50銭	4円00銭

※2020年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。

2021年3月期（予想）の1株当たりの期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。当該株式併合の影響を考慮しない場合は1円となります。また、年間配当金合計の予想につきましては、単純合算が適切でないため「—」と表示しております。

### 修正の理由

2021年3月期の期末配当予想につきましては、今回の業績予想を踏まえ、1株あたり10円に修正させていただきます。

当社普通株式につきましては、2020年10月1日付で10株につき1株の割合で株式併合を行っており、当該株式併合の影響を考慮した金額となっております。当該株式併合の影響を考慮しない場合は1円となり、前予想に比べ1株あたり50銭の減配となっております。

なお、2021年3月期第2四半期末の1株あたり配当金の修正はありません。

※本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以上